

## 北海道博物館第3期中期目標・計画(案)の概要

### 1 策定の趣旨

平成27年のリニューアルオープン以来、「北海道立総合博物館条例」(平成26年10月14日条例第91号)が定める設置目的(第1条)を果たし、また同第4条で定める事業を実施するため、「北海道博物館基本的運営方針」に基づき、中・長期的視点で事業のあり方や内容を検討し、5年ごとに中期目標・計画を策定。

### 2 計画期間

令和7年4月～令和12年3月(第2期:令和2年4月～令和7年3月)

### 3 基本的な考え方

- (1) 北海道立総合博物館条例第4条が定める事業を、北海道博物館が基本的に取り組むべき事業とします。
- (2) 第1期および第2期中期目標・計画のもとで実施してきた事業について、その成果と残された課題等の整理を踏まえます。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大などの社会情勢の変化、「博物館法の一部を改正する法律」(令和5年度施行)、「北海道総合計画」(第9期:令和6年7月策定)をはじめ、博物館の役割を規定する法令や道政の基本方針の改正等により博物館に求められるようになった新たな役割を踏まえます。
- (4) 北海道博物館が第3期の5年間の事業を実施するにあたって特に意識すべきことを、第2「重点目標」として設定します。
- (5) 以上を踏まえ、第3期において取り組む事業を内容ごとに13の「事業別項目」として整理します。それぞれの項目について、基本的な方針や目指すものを第3「目標」として示すとともに、設定が可能なものについて、5年間で目指す具体的な到達点などを「事業別計画」として示します。

### 4 第3期策定のポイント

- 重点目標の見直し
  - ・ 事業を実施するにあたって特に意識すべきこととして、重点目標を設定。
- 事業別項目の見直し
  - ・ 第2期の15項目から関連性の高い項目を統合し、13項目の「事業別項目」に整理。
  - ・ 日常的な業務に関わる基本的な方針を「事業別方針」とし、5年間で目指すべき到達目標・事業内容を「目標」として記載。
- 事業別項目に新たな要素を追加
  - ・ 社会情勢の変化や博物館に求められる新たな役割を踏まえた要素を追加。

## 5 重点目標

- ①令和7年度に北海道博物館が開館して10年を迎えることから、これまでの10年間の博物館運営・事業において残してきた課題について、段階的な解消を意識して事業を進める。
- ②多様な来館者がそれぞれに、安心・安全な施設として訪問・利用できる博物館であるための取組を推進する。
- ③多様な学習ニーズを踏まえて、「道民の知りたい気持ち」「学校教育などでの新たな学びのかたち」に対応し、特に博物館としての特徴を活かした情報発信・情報提供を強化する。
- ④文化観光拠点施設としての博物館の役割を意識し、野幌森林公園エリア全体の一体的な活用と利用向上を目指し、「文化観光拠点計画」に基づく取組を実施する。また、同計画の終了後も引き続き、野幌森林公園エリア全体の活用の維持・拡充を図る。

## 6 事業別項目の主な内容

### (1)資料の収集・保存と利活用

- ・デジタルアーカイブの公開を推進

### (2)展示

- ・総合展示室における多言語解説の充実

### (3)調査研究

- ・北海道の自然・歴史・文化に関する調査研究の推進

### (4)教育普及事業

- ・子ども向けや体験型イベントなど、幅広い年齢層やニーズに対応した行事を実施
- ・利用促進を図るため、オンライン配信による講座等を拡充

### (5)道民・地域との協働と活性化への貢献

- ・学校教員向け対象の研修会の充実を図る

### (6)野幌森林公園エリアの活用と整備

- ・開拓の村の建造物について、ユニークベニユールなど観覧以外の活用方法を検討
- ・野幌森林公園エリア内の各施設の回遊性の向上

### (7)広報

- ・多言語案内やSNSとの連動などによるウェブサイトのコンテンツを充実

### (8)評価と利用者調査を活用した管理運営

- ・北海道博物館としてのハラスメント対策のガイドラインを策定

### (9)道民参加の推進

- ・道民による博物館事業への参加についてあり方を検討し、取り組む。

### (10)博物館ネットワーク

- ・北海道博物館協会等で開催する研修会について、講師派遣や様々な知見の提供などを行い、実施内容の充実に努める

(11)情報発信

- ・調査研究や博物館活動に関するアーカイブの整理とデジタル化、レファレンス事例の集積を進め、学習支援やレファレンスの質の向上を図る

(12)職員の人材育成機能の強化

- ・博物館運営や多様化する地域課題に対応するため、学芸員の能力の向上を図る

(13)アイヌ民族文化に関する調査研究や理解促進への取り組み

- ・未公開の資料や研究情報について、アイヌ文化の継承、学習、研究などに広く活用できるよう整備を進める

## 7 今後のスケジュール

3月5日(水) 北海道立総合博物館協議会への報告

3月下旬 第3期中期目標・計画の決定